

【内容】

11月4日の「中小企業診断士の日」行事として、当協会では、11月1日、2日に「診断士フェスタ大阪2024」を開催。

開催趣旨

「多様性」をキーワードに、中小企業診断士の活動を広く知ってもらい、大学や各種団体・中小企業支援機関との交流拡大を目的として、外部参加者や企業内診断士を含む幅広い参加者を迎えて開催されました。

Day1、主要プログラム

- ・津田理事長挨拶: 協会ビジョン「大阪の全ての企業に活力を!」「全ての会員にやりがいをも!」について説明
 - ・基調講演: フォーリー淳子氏（シルバーエッグ・テクノロジー取締役、大同門代表取締役社長）が「経営における多様性の壁」をテーマに講演。ビジョンの共感化、アンコンシャス・バイアス排除の重要性、中小企業における多様性の必要性について語られました。
 - ・診断士プレゼンテーション大会: 5名の診断士が多様なテーマで発表し、診断士の支援内容や能力をアピール
 - ・支援機関等交流会: イタリア産ワインを囲んだ交流会（約100名参加）で、ワインセミナーも実施され、関係構築の場となりました
- 全体を通じて参加者の積極的な参加と質疑応答があり、充実したイベントとなりました。

Day2、主要プログラム

- ・アイデアピッチコンテスト
- 大学生や社会人5チームが本選に出場し、社会課題解決のアイデアを7分間でプレゼンテーション。天候不順のアクシデントもありましたが、熱い思いを込めた発表が行われました。
- 注目すべき発表内容:
- ゴミ捨てロボットサービス
 - 親子コミュニケーション改善のオンラインラップスクール（実演あり）
 - 車いすユーザー向けアパレルブランド「THE ～座～」
 - がん患者支援プラットフォーム「MiaLuce」

審査結果：グランプリは「MiaLuce」、特別賞は「THE（座）」

- ・専門家セミナー
- 大阪弁護士会による外国人雇用やフリーランス新法に関するセミナー

4つの研究会（組織開発、事業革新、電機業界、ISO 研究会プラス）によるミニセミナーを開催し、多様性に富んだ内容を提供

・連携団体・研究会展示ゾーン

連携強化を目的として以下が参加：

連携団体：大阪弁護士会、日本弁理士会関西会、日本技術士会近畿本部

大学・大学院：大阪経済大学、大阪公立大学、関西学院大学、桃山学院大学、立命館大学
協会所属の23研究会がPR活動を実施

◎全体として「多様性」というテーマに沿った、異質多元性に富んだイベントとなりました。